

令和4年度体力・運動能力、健康課題に係る取組状況調査

学校全体への調査

対象：県内公立小・中・中等教育・高等学校（全日制）

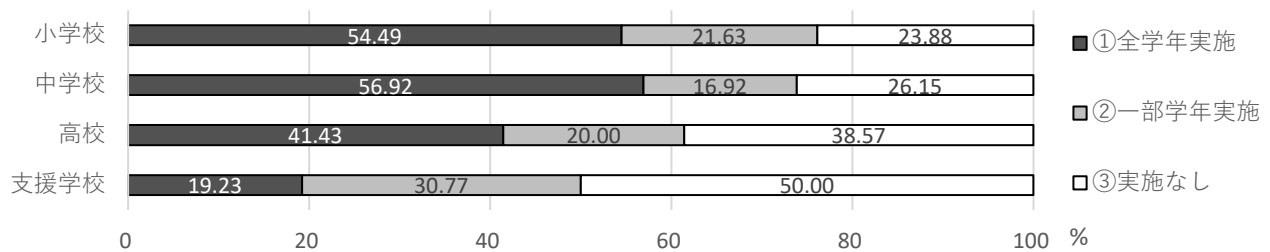
特別支援学校【全校種とも仙台市を含む】

調査期間：令和4年12月27日～令和5年3月10日

【体力・運動能力の向上に係る組織的な取組について】

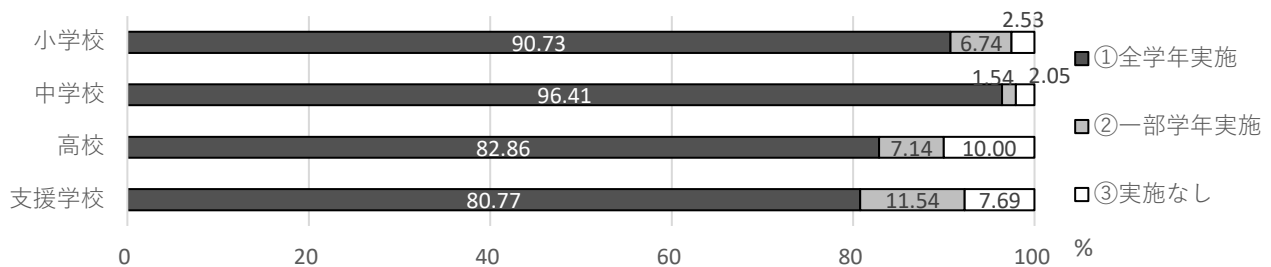
問1 授業改善に向けた教員研修等を実施していますか。

- ・ 体育に関するテーマの校内研究の実践
- ・ 調査に向けた測定講習会の実施
- ・ 体育授業検討会の実施
- ・ 外部講師による実技研修
- ・ 授業における実技ボランティアの活用



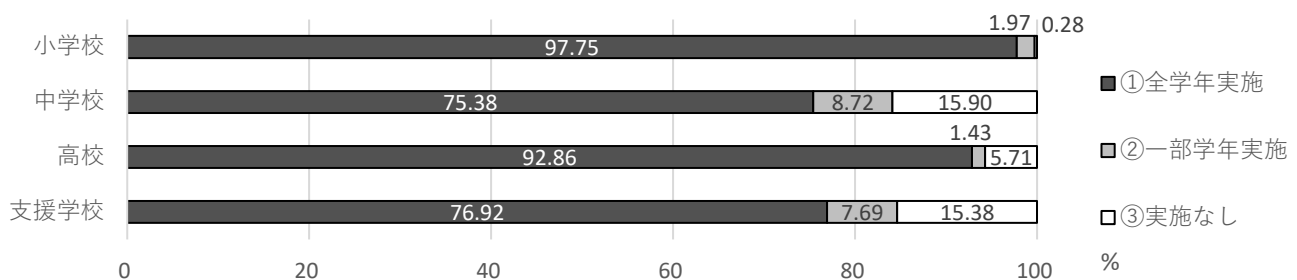
問2 児童が明確な目標を持てるような指導を行っていますか。

- ・ 体育活動年間指導計画の作成
- ・ 体力・運動能力調査の複数回の実施
- ・ 学校独自の運動カードの活用，廊下掲示等の工夫
- ・ 調査結果を基にした個別の数値目標の設定



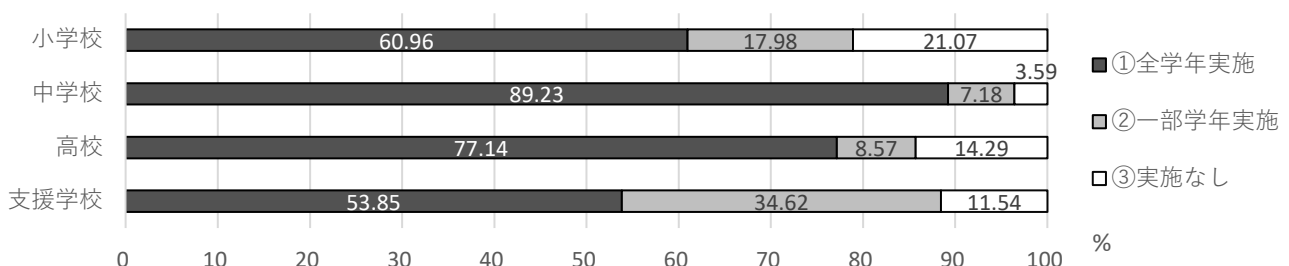
問3 運動機会確保のための工夫をしていますか。

- ・ webなわとび広場への参加
- ・ タイムテーブルの工夫
- ・ 体育館，校庭の開放
- ・ 運動用具（ボール等）の貸出
- ・ 特別活動での計画実施（運動委員会活動等）
- ・ 運動会以外の体育的行事の実施（持久走，球技大会等）



問4 校内で統一した補強運動等を実施していますか。

- ・ 元気アップエクササイズの活用
- ・ 補強運動の計画実施
- ・ 学校独自の運動プログラムの開発実践

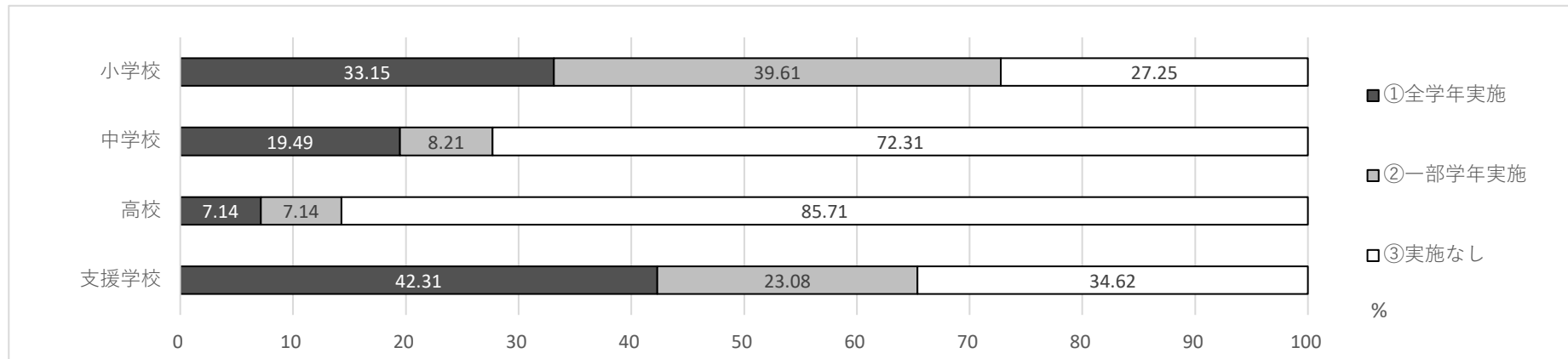


学校全体への調査

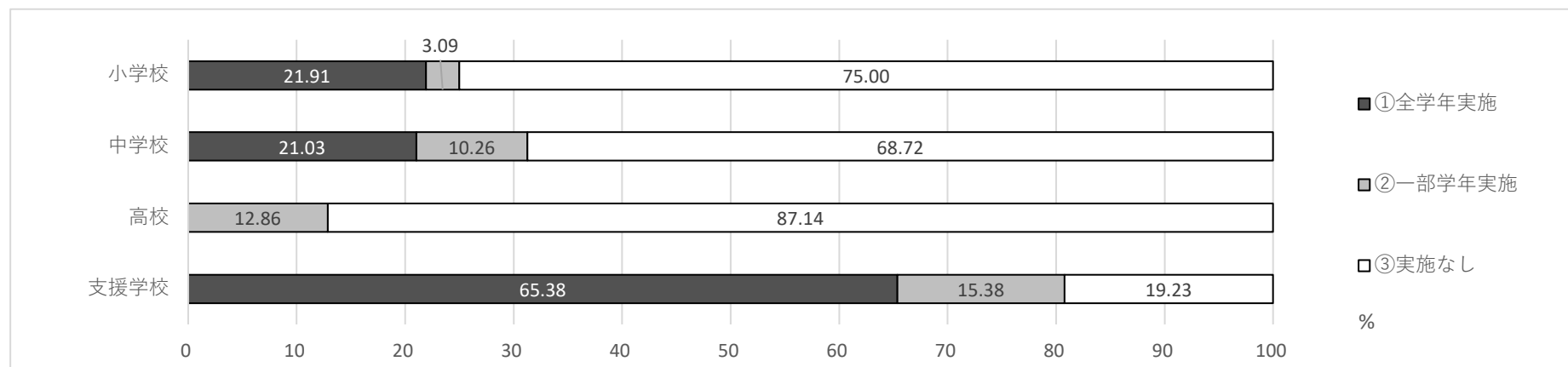
【歯科保健に係る取組について】

問5 教科以外で歯科の保健教育（集団指導）を実施していますか。

(例) 学級活動等での保健教育 P T A研修会等
全校集会等での歯科保健・食育指導 等



問6 学校における昼食後の歯みがきを実施していますか。



問7 貴校で行っている歯科保健に係る具体的な取組をご記入ください。（一部抜粋）

【小学校】

- ・テレビ放送を利用したミニ歯科保健指導、全国小学生はみがき大会への参加、歯科衛生士による歯科保健講話。
- ・定期の歯科検診とは別に、12月に6年生対象の臨時歯科検診を行っている。
- ・歯科検診でむし歯が3本以上ある児童を対象にブラッシング個別指導を行った。
- ・市健康推進課歯科保健グループ職員が「お口の健康教室」として、3年・6年児童を対象に講義を行った。
- ・1年生 学級活動「おとなの歯を大切に」、2年生 学級活動「むし歯をなくそう」で、養護教諭が担任とTTで授業を行った。1年生では磨き方の実習、2年生では歯垢染め出しを行った。
- ・長期休業日に歯みがきカレンダーを配付し、家庭での歯磨き習慣確立のための取り組みを行った。未処置歯を多数保有している児童の保護者へは治療勧告と共に、治療状況について定期的に確認を行った。
- ・全校児童で毎日歯みがき前にあいうべ体操を行い、口からの健康教育を行っている。
- ・コロナ禍で集団での歯科保健指導や昼食後の歯みがきを控えていたため、保健掲示やおたよりで歯と口腔の健康に関する内容を取り上げた。

【中学校】

- ・歯科健診前に歯や口腔内で気になることを事前に用紙に記入しておく、健診当日に健診を行いながら歯科校医が質問に答えてくれる。些細な質問にも丁寧に答えてくださるので、子どもたちは歯や口腔内の健康について関心を持つことができている。
- ・コロナ感染予防を徹底した上で、通常通り給食後の歯みがきは全学年で取り組んだ。また、染め出し等の指導は町内統一で行わないと決めたものの、画像や歯の模型などを使って未治療の生徒に対し小規模の集団指導を行った。
- ・4月の歯科検診で歯科校医から指導があったことを、歯と口の健康習慣（6月）に合わせて掲示板を作成し廊下に掲示した。「スポーツドリンクで歯の脱灰化」「国民皆歯科検診の検討」「マスクと口臭」「コロナ禍での歯みがき」などを挙げた。
- ・全校でのフッ化物洗口の実施、学校保健委員会での協議
- ・1学年を対象に、町健康課の歯科衛生士による「歯科衛生指導教室」を実施し、効果的な歯磨きの仕方など口腔衛生の重要性と、食生活などを中心とした生活習慣の指導を行っている。実施後は、保健便りでも取り上げ、家庭への歯科衛生に関する啓発も行っている。（指導時には、歯ブラシ配布も行っている。）

【高等学校】

- ・歯科校医による健康相談・歯科検診時の歯科保健指導
- ・医療機関につながる生徒が増えるよう、未処置歯がある生徒に対し、受診の勧めを複数回配付および受診確認を行った。また、未処置歯を5本以上有する生徒には個別指導を行った。
- ・一年生対象の歯科講話を実施（歯科校医が講師）。受診勧告書を年3回配付。（1回目は検診後すぐに、2回目は夏の三者面談時に、3回目は個別指導の際に配付している。）むし歯がある生徒と歯垢歯肉が評価2の生徒を対象とした個別指導を実施。
- ・例年行っていた昼休み時間等を利用しての個別指導の時間の確保は難しかった。各担任へは自治体の医療費助成制度にまつわる情報を共有・周知し検診後も個別に受診行動を促しているところである。
- ・例年、歯科検診後のブラッシング指導を歯科校医の協力により実施していたが、コロナ禍になって3年実施できていない状況である。

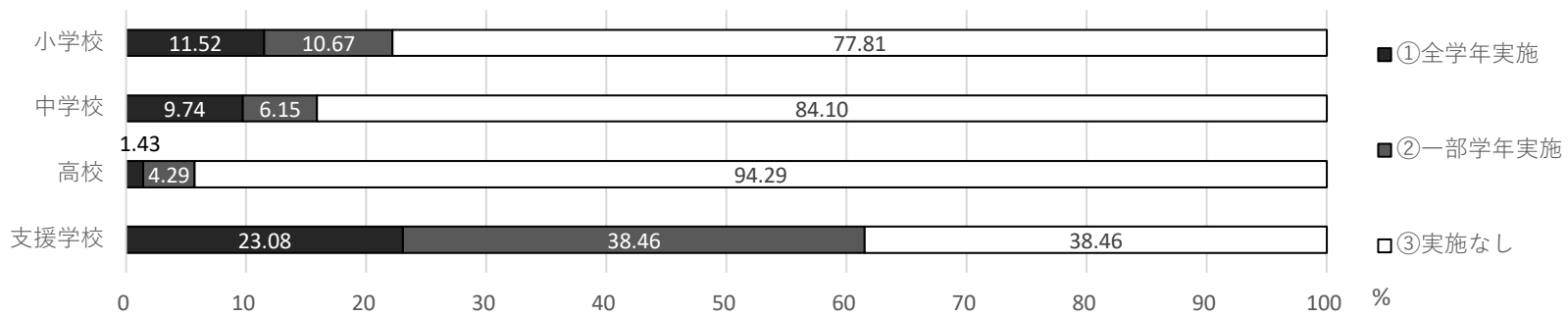
【特別支援学校】

- ・コロナウイルス感染症対応として、教職員による仕上げ磨きの際は、フェイスシールドを使用し感染防止に努めた。
- ・養護教諭が小・中・高全学級でクラスごとに歯みがき指導を行った。
- ・①歯科受診教室：全校児童生徒が年2回、歯科校医のクリニックを受診し個別歯科指導を受ける。②摂食訪問指導：歯科校医が給食の様子を参観し、児童生徒及び職員へ指導を行う。③校内研究：食に関する支援シートを作成し、実態に応じた食に関する指導の工夫についての研究を行う。④摂食指導研修会：事例をもとに、職員が摂食に関し学びを深める。OTや他の支援学校や歯科校医も参加し、広く摂食指導方法の知識の共有の機会となり、併せて医教連携の1つとなっている。

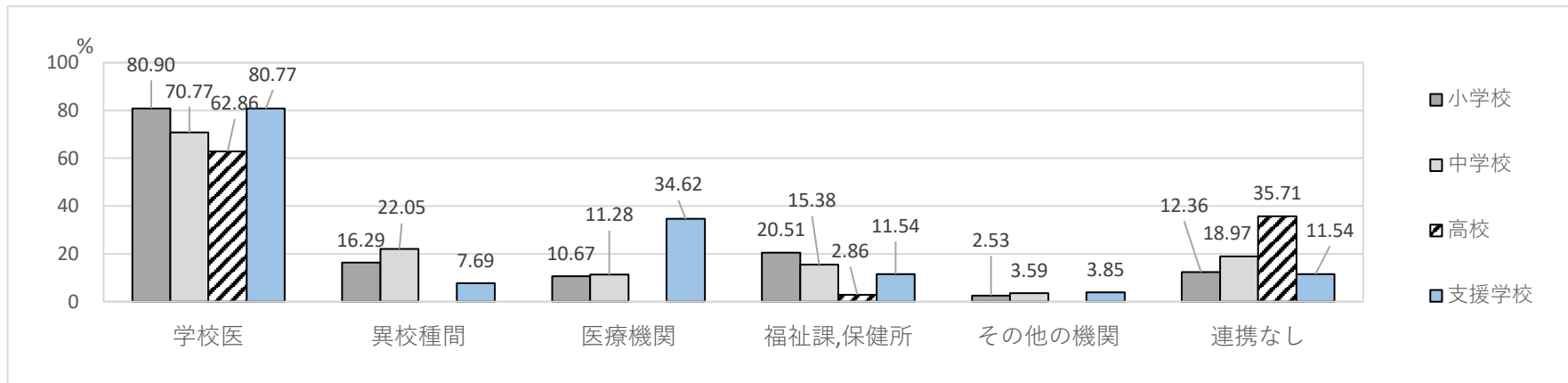
学校全体への調査

【肥満対策に係る取組について】

問8 教科以外で肥満に関する保健教育（集団指導）を実施していますか。



問9 肥満の健康課題について、次の機関等と連携を図っていますか。（複数回答可）



問10 貴校で行っている肥満の改善に向けた具体的な取組をご記入ください。（抜粋）

【小学校】

- ・肥満度や成長曲線から管理が必要な児童について校医より指導をいただき、家庭へ通知。栄養教諭からの一口メモを伝え、食事のバランスについて考えさせる。肥満傾向児に対して月1回身体測定を行い、生活指導を実施。朝運動の実施・体育授業や外遊びの充実・徒歩通学の推奨等。
- ・毎日の昼の校内放送で食に関する指導を行っている。特によく噛んで食べることやバランスよく食べることを伝えている。
- ・週に1回の休み時間を「マッスルタイム」として、全校で運動する時間にしている。
- ・学校保健委員会で学校医や地域の保健所職員と、本校・地域の児童の体位について話し合い、指導方法助言を受けている。
- ・町の健康推進課所属管理栄養士と連携し、集団で栄養指導を実施している。
- ・内科検診の際、内科校医へ成長曲線を提示し、肥満傾向で指導が必要な児童については、内科検診時と併せて個別指導を行っている。
- ・規則正しい生活習慣「早寝・早起き・朝ごはん」が身に付くよう保健だより等を通じ啓発している。
- ・毎月ルブル週間を設定し、「しっかり寝る、きちんと食べる、よく遊ぶ、で健やかに伸びる」ことを定着させ、基本的な生活習慣が身に付くよう取り組んだ。また、業間遊びも全校で持久走や縄跳び等からだを動かすことを推進し、全職員で指導をしている。

【中学校】

- ・間食のカロリー表や運動の消費カロリーの資料を毎日使用している検温表の裏面に印刷し、カロリーを意識させた。
- ・定期健康診断の内科検診の際、肥満度35%以上の生徒は事前に血圧測定を行い、肥満度と血圧について、内科校医より指導助言を受けている。本人も気にしていることが多く、配慮して個別指導を行っている。
- ・栄養教諭による食育指導、歯科衛生士による歯科指導（間食や咀嚼などを含めた肥満対策）
- ・体位測定後、個別の保健指導を実施している。（宮城県小児肥満対策マニュアル内の資料を活用した健康相談や治療勧告）
- ・保健体育の授業において、毎時間補強運動やフットワークなどで十分な運動量を確保するとともに、基礎代謝量を上げるべく筋力を高める運動を実施してきた。
- ・内科検診時に学校医より個別の指導（食事・運動）、健診時に相談（睡眠時無呼吸症候群の併発）し専門医に繋いでいただいた。その後、保護者・本人の意識や行動の変容に繋がり肥満解消がみられたケースがあった。

【高等学校】

- ・高度肥満に該当する生徒に関して、個別の保健指導（月毎・週毎の体重計測や食事・運動についての聞き取りなど）を実施。
- ・やせ過ぎが心配な生徒には、個別に声がけを行っている。
- ・学校保健委員会にて、肥満傾向の生徒について校医と情報共有し、指導・助言をいただいている。指導・助言内容については、管理職や学年主任の他、各関係職員と共有している。
- ・ハイリスク生徒としてピックアップした生徒と体重の相談があった生徒を呼んで、個別相談と個別指導を実施。了解を得た生徒に継続した個別指導と体重測定を実施。（記録を見せてモチベーション維持）
- ・体育の授業で補強運動などを行っている。また、スポーツ大会の実施やLHRでの体育的活動を行うことにより、運動する機会を増やしている。

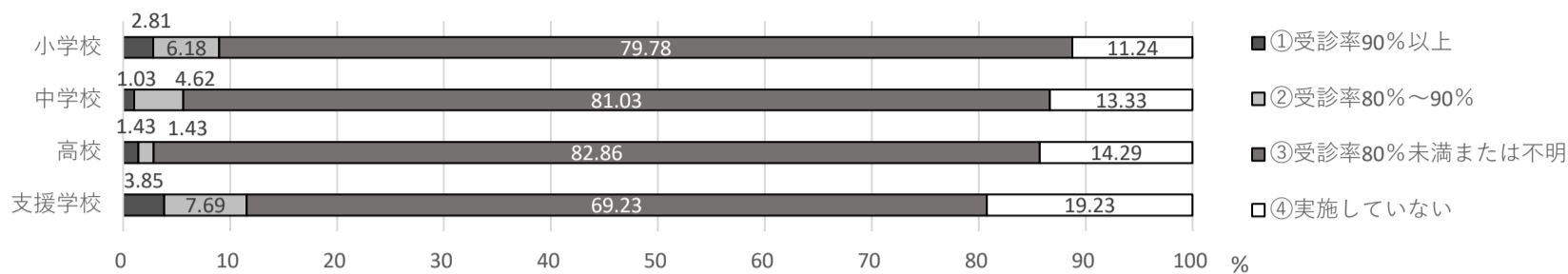
【特別支援学校】

- ・定期的に体重測定を行い、長期休業前には短時間で保健指導をするなどし、減量を強く進めるより自分の体(体重)を意識させ、体重の増加がないように指導をすすめている。
- ・養護教諭が肥満度の中等度以上生徒対象に「生活習慣病についての話」と「定期体重測定」を実施している。
- ・身体計測の結果から成長曲線を作成した。管理校医と連携し、肥満傾向にある者に対して治療勧告を配布した。また、保護者と相談し、幼児児童生徒の生活習慣の改善に努めた。
- ・栄養教諭による食育指導を全学年対象に行っている。肥満度30%以上の児童生徒に受診勧告書を配付している。また、肥満傾向の児童生徒に対して担任が運動するよう積極的に働きかけをしている。

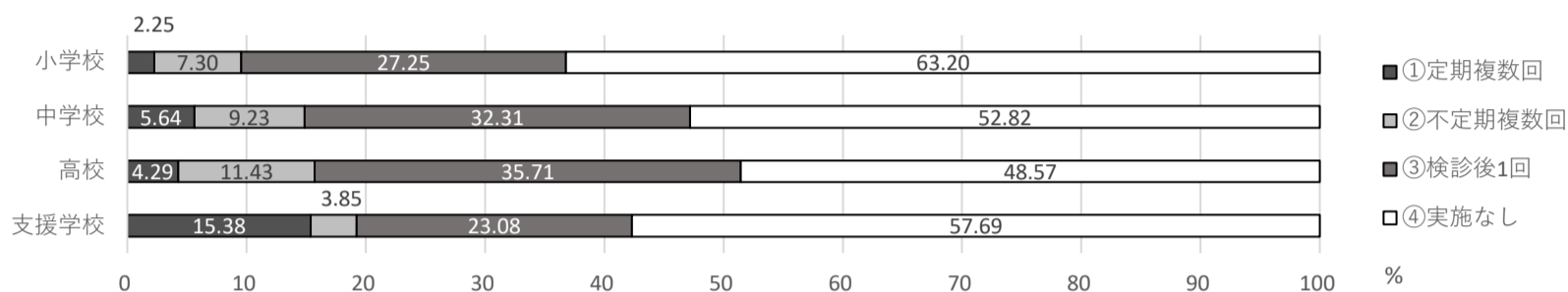
養護教諭への調査

【歯科保健に関する取組状況】

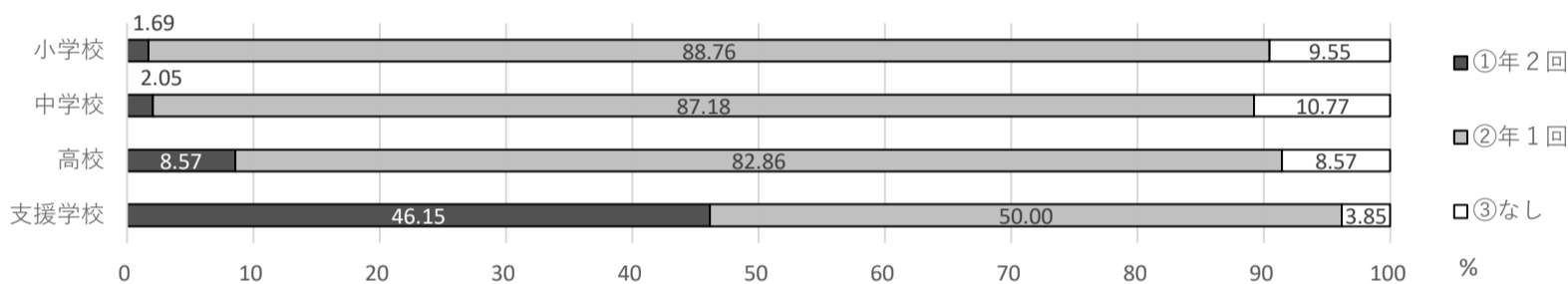
問11 歯科医療が必要な児童生徒に対して、歯科受診率向上の対策を実施していますか。



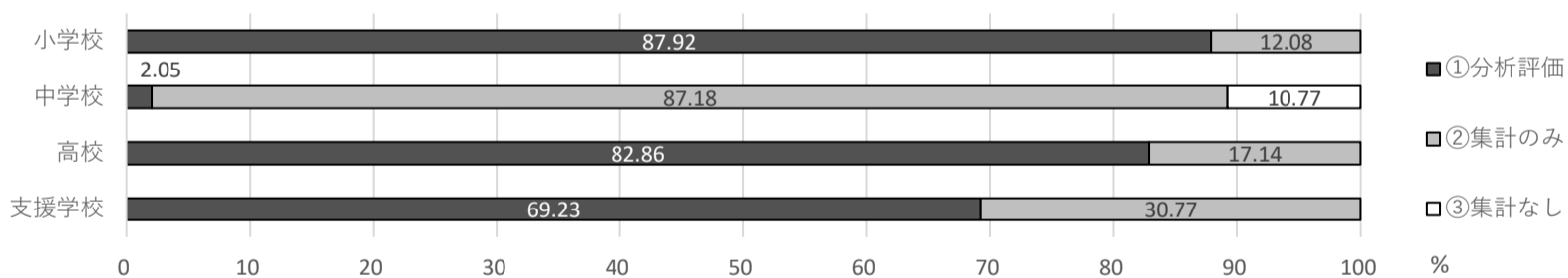
問12 歯科保健の個別指導を計画的に実施していますか。



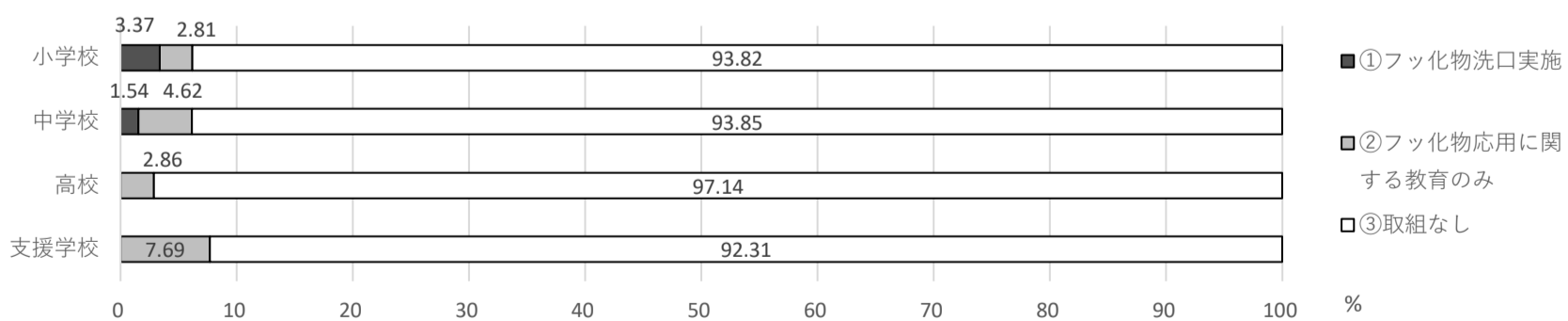
問13 学校保健委員会または地域学校保健委員会において、歯科保健に関して協議していますか。



問14 歯科健診の結果を集計した上で、分析・評価を行いましたか。



問15 「宮城県歯と口腔の健康づくり推進条例」で、フッ化物応用が明記されていますが、むし歯予防のためのフッ化物応用を推進していますか。

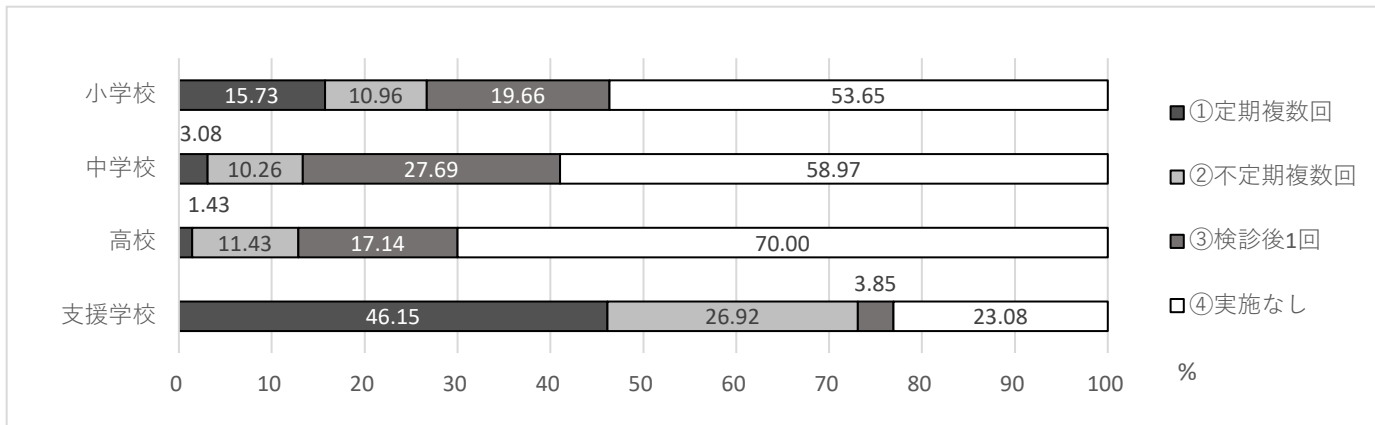


※ 歯科保健に係る取組状況調査は、宮城県健康推進課のホームページに掲載している歯科口腔保健事業チェックリストの項目を参考に作成したものです。
 (健康推進課HP: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kensui/sikahoken.html>)
 歯科口腔保健に関する取組状況を簡単に把握・評価できるチェックリストですので、分野ごとの状況把握や経年的な評価に御活用ください。

養護教諭への調査

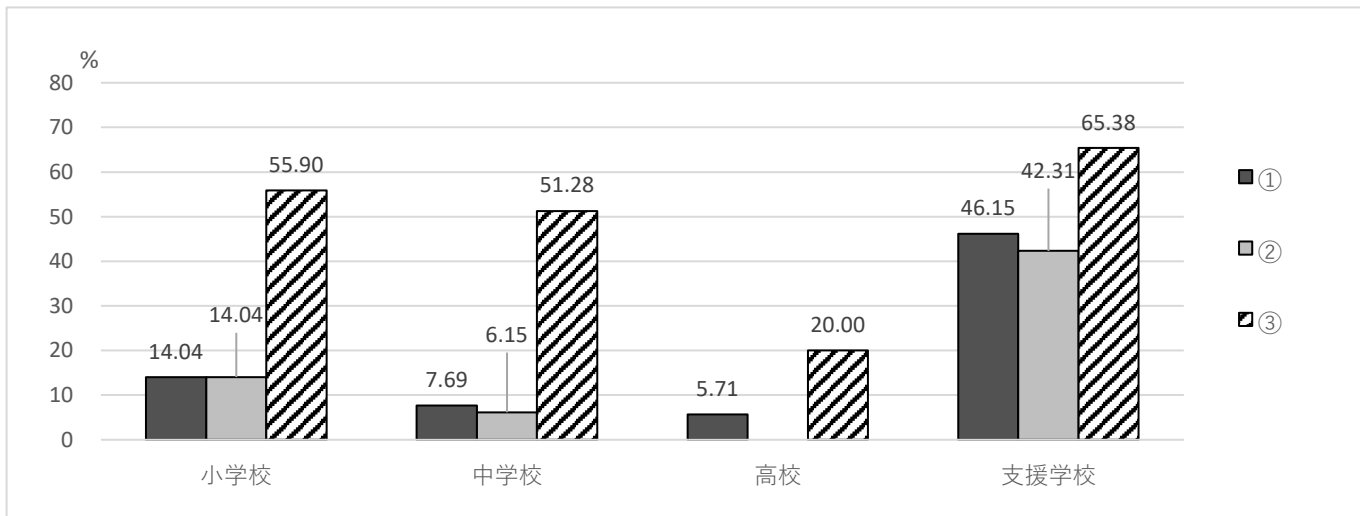
【肥満対策に係る取組について】

問16 肥満の個別指導を計画的に実施していますか。

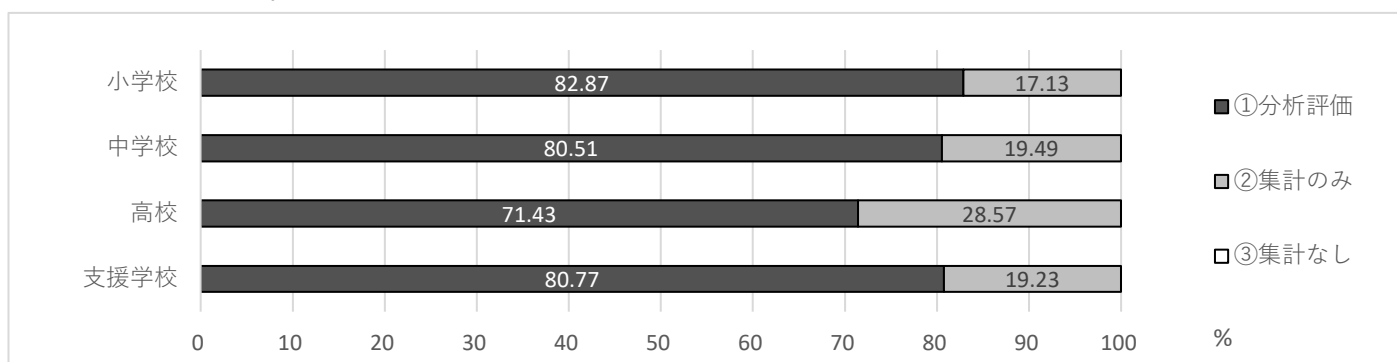


問17 個別指導で行っていることはありますか。（複数回答可）

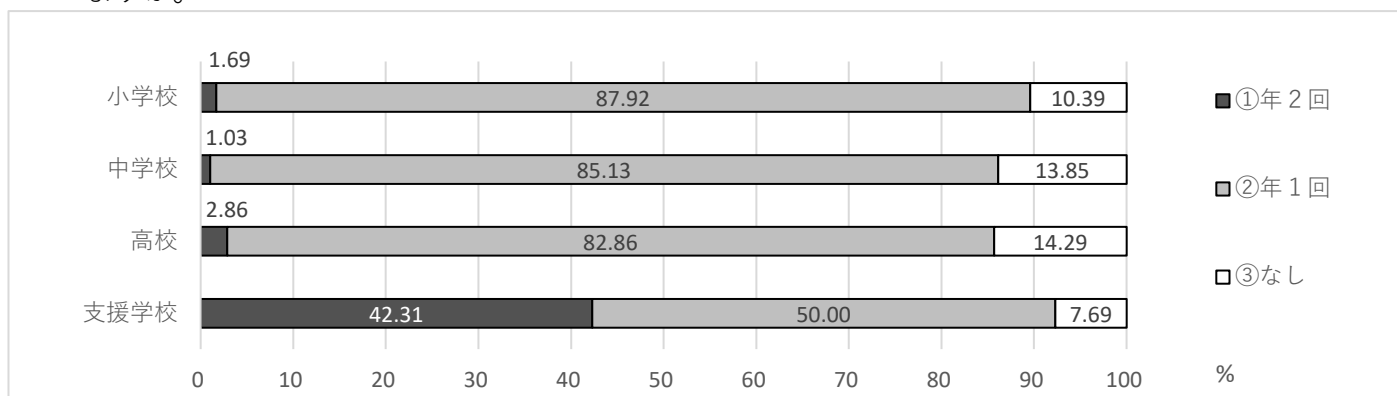
- ① 担任・保健体育の先生と連携し、運動指導を行っている
- ② 栄養教諭等と連携し、食育指導を行っている
- ③ 成長曲線・肥満度曲線を活用して指導を行っている



問18 健康診断結果（身長・体重、肥満度、成長曲線等）を集計した上で、分析・評価を行っていますか。



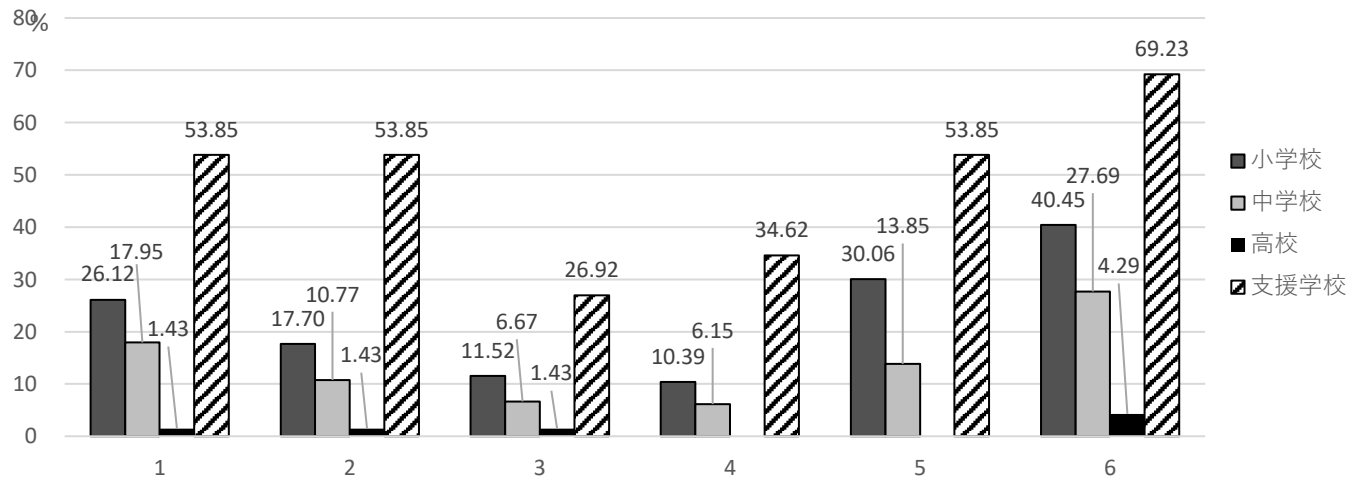
問19 学校保健委員会または地域学校保健委員会において、肥満に関して協議していますか。



栄養教諭・栄養職員への調査

問20 むし歯や肥満改善のための取組をしていますか。（複数回答可）

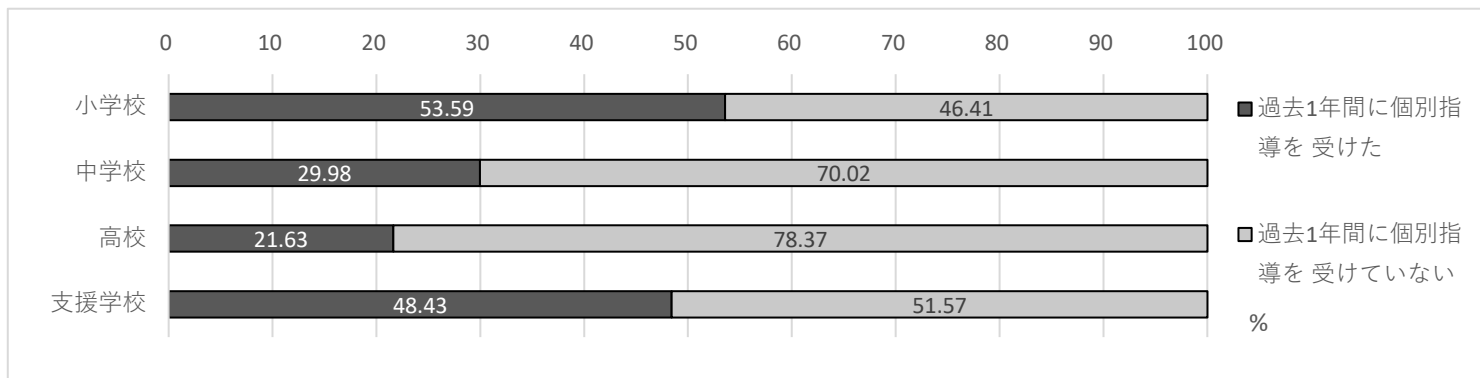
- ① 集団の身体状況を把握するために、養護教諭と連携している
- ② 学校給食摂取基準を集団の身体状況に合わせて運用している
- ③ 身体状況に合わせて運用した給与栄養量についての評価を行っている
- ④ 関係職員と連携して、個別指導に取り組んでいる
- ⑤ むし歯や肥満を改善するために、間食やよく噛んで食べること等生活習慣についての食に関する指導を年間計画に位置付けて行っている
- ⑥ 給食だより、献立表などを活用した啓発を行っている



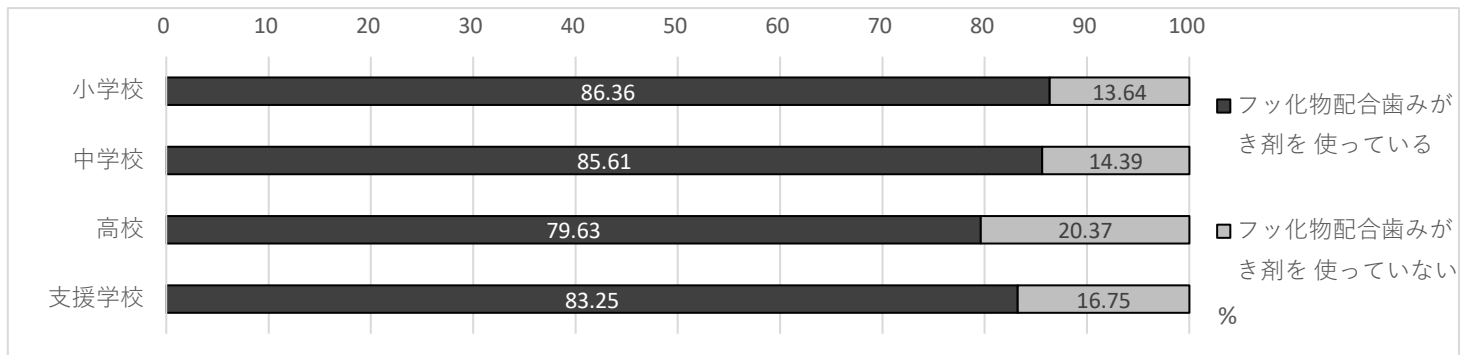
学校全体への調査

【歯科保健に係る取組について】

問21 過去1年間に、歯科医院や学校で歯みがきの個別指導を受けた児童生徒



問22 フッ化物配合歯磨き剤の使用の有無について



「令和4年度体力・運動能力、健康課題に係る取組状況調査」について

趣旨

児童生徒の体力・運動能力、健康課題に対しての取組状況を把握し、健康課題の解決と体力・運動能力向上に向けた総合的な健康教育の推進に資することを目的として調査を実施する。

調査対象

県内公立小学校、義務教育学校、中学校、中等教育学校、高等学校（全日制のみ）、特別支援学校

調査期間

令和4年12月27日（火）～令和5年3月10日（金）